

作業の前に必ずお読みください

部品交換・調整についてはお客様ご自身の責任のもと行ってください。
部品交換・調整に伴う事故や破損については、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
部品交換・調整手順が不明の場合は、パーツセンターホクセイまでお問い合わせください。

作業にあたって

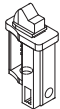
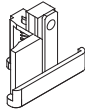
部品を正しく交換していただくために、本説明書の内容をご理解いただき作業を行ってください。
部品取り付け用ねじを最後まで正しくしめつけてください。(不具合の原因となりますので、電動工具は使用しないでください。)
安全のため、安全上の注意事項にしたがって作業を行ってください。

安全上の注意事項

お願い

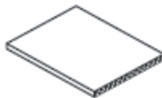
取りはずしや仮置きの際、傷をつけないよう床や部品をダンボール等で保護してください。
素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。

同梱されているもの

ラッチ		取付ねじ	部品交換要領書
上ラッチ：HH-T-0060	下ラッチ：HH-T-0061		
			
1 個	1 個	ラッチ取り付け用：1 本	1 枚

※部品が全てそろっていることを確認してください。

作業のために準備していただくもの

プラスドライバー	ダンボール等
	
 1 本	

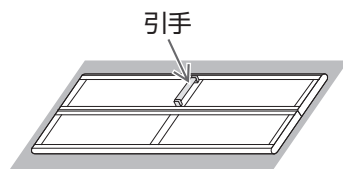
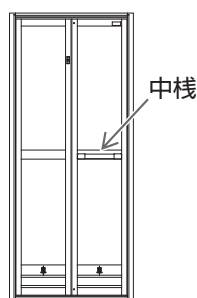
部品の取りはずし方

お願い

素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。

1 折戸取りはずしの準備 折戸の置き方について

Sタイプ (中棧有)



【平置き】

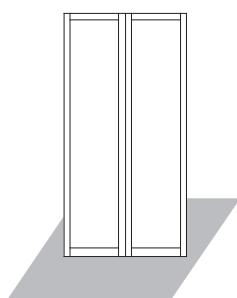
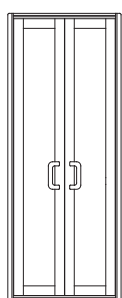


【横置き】

折戸を置く場所にダンボール等を敷き折戸を静かに開ける。

引手を上にして床に敷いたダンボール等に折戸を平置きする。
※折戸や床にキズをつけないように必ず折戸の下にダンボール等を敷いてください。
※交換時に折戸が不安定になるおそれがあるので、折戸を横置きにしないでください。

Cタイプ (中棧無)



【縦置き】



【平置き】



【横置き】

床に敷いたダンボール等に、折戸を縦置きする。
※折戸や床にキズをつけないように必ず折戸の下にダンボール等を敷いてください。
※交換時に折戸が不安定になったり、部品が傷付いたりするおそれがあるので、平置きおよび横置きにしないでください。

※部品の取り付け方は3・4ページをご覧ください。

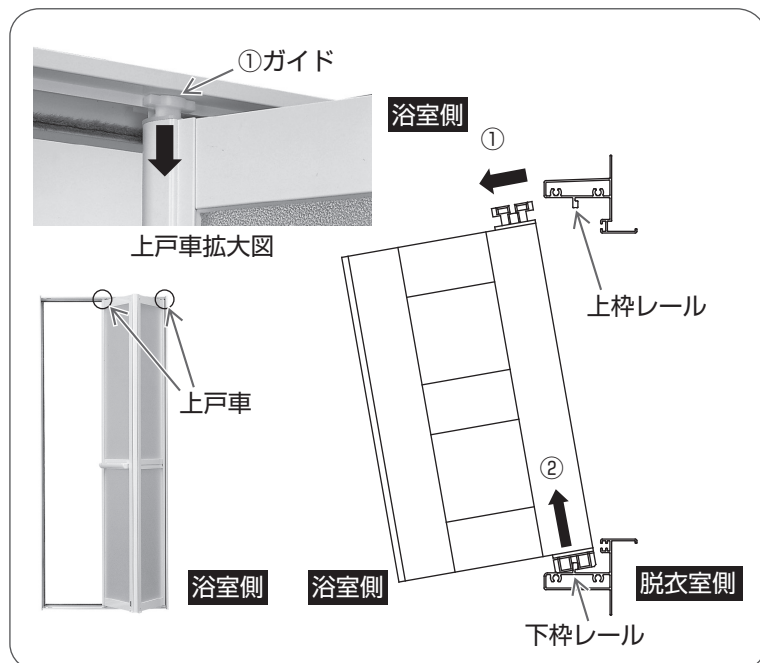
ラッチ

部品の取りはずし方

お願い

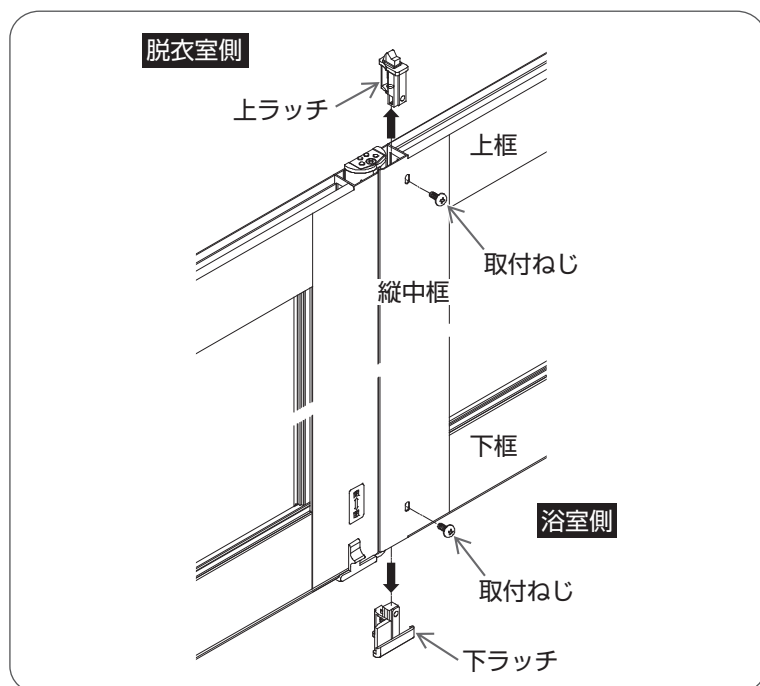
素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。

2 折戸の取りはずし



- ①浴室側より左右の上戸車のガイドを押し下げながら、折戸上部を浴室側に傾け、上枠レールからはずす。
 - ②上に持ち上げ、折戸を下枠レールからはずす。
- ※折戸を取りはずす際、折戸を保持することが困難な場合は、2人以上で作業を行ってください。
- ③床に敷いたダンボール等に、折戸を置く。
- ※折戸や床にキズをつけないように必ず折戸の下にダンボール等を敷いてください。

3 ラッチの取りはずし



浴室側よりプラスドライバーでラッチの取付ねじをはずし、ラッチをはずす。



浴室側

※ラッチは折戸の上下2ヶ所にあります。

※部品の取り付け方は3・4ページをご覧ください。

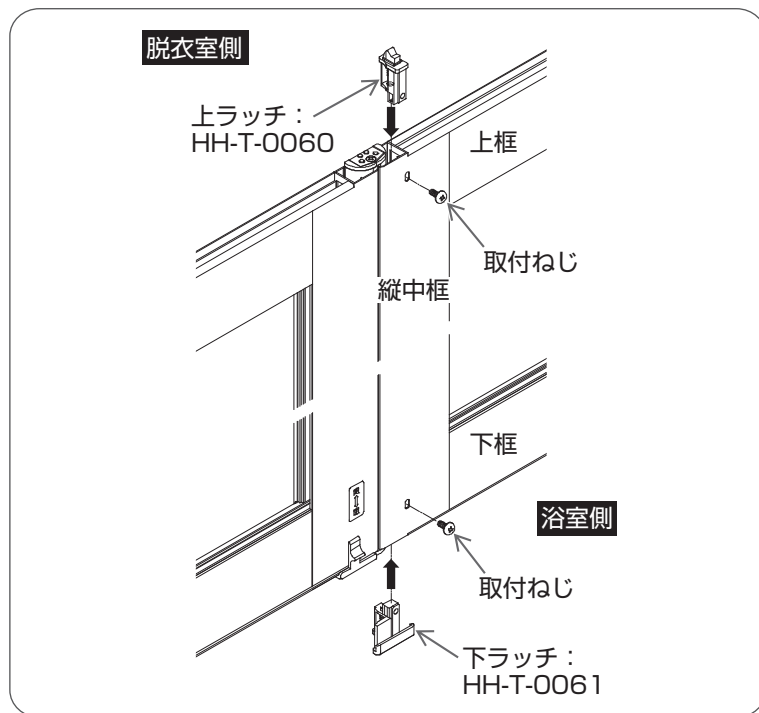
ラッチ

部品の取り付け方

お願い

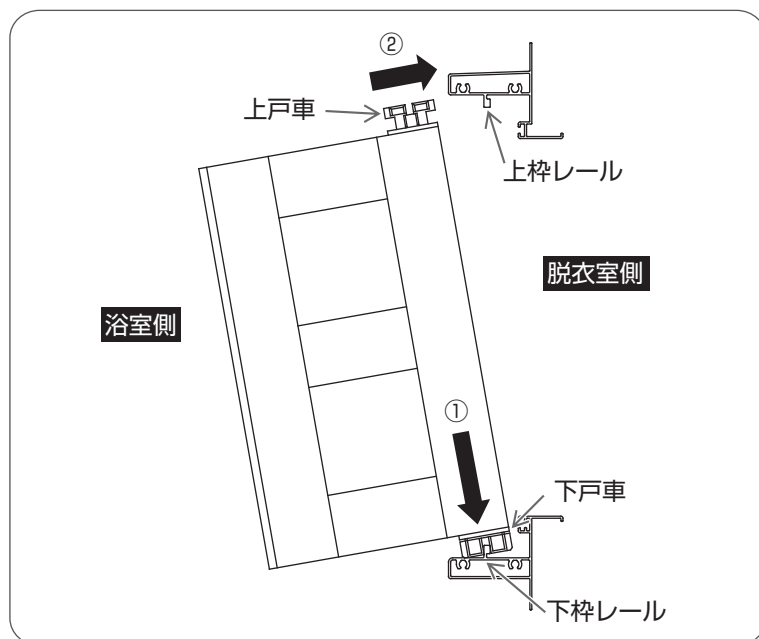
素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。

1 ラッチの取り付け

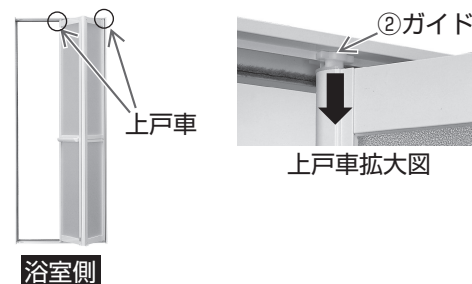


浴室側よりラッチを縦中框の小口に差し込み、プラスドライバーで取付ねじをしめる。

2 折戸の取り付け



- ① 折戸を折った状態で、下戸車の溝を下枠レールにのせる。
 - ② 左右の上戸車のガイドを押し下げながら、上枠レールに取り付ける。
- ※折戸を取り付ける際、折戸を保持することが困難な場合は、2人以上で作業を行ってください。



※部品の取りはずし方は1・2ページをご覧ください。

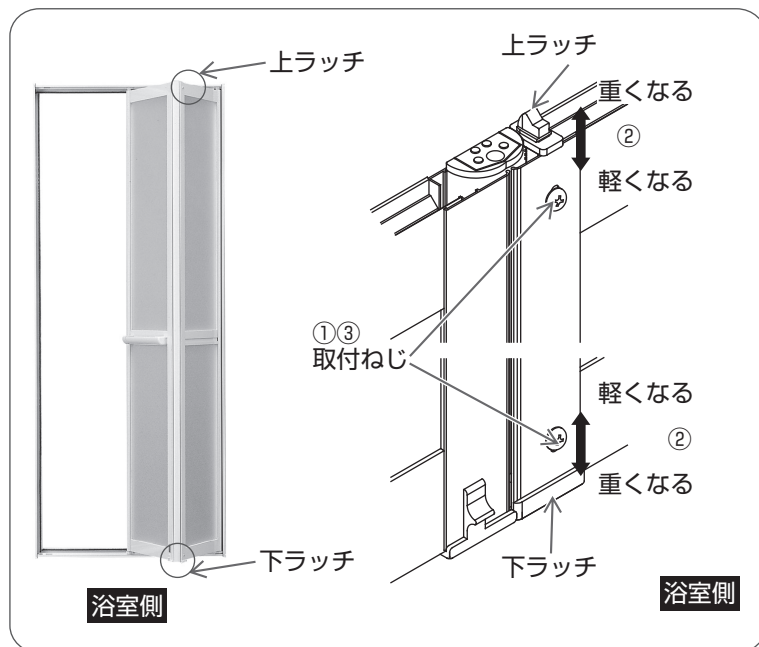
ラッチ

部品の取り付け方

お願い

素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをすることがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。

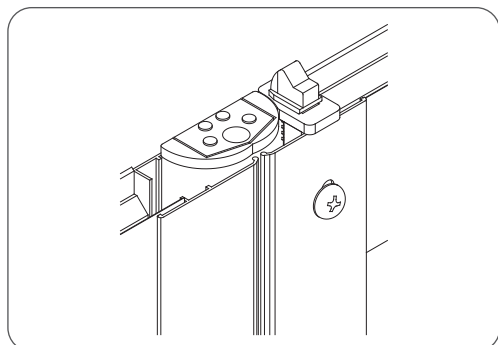
3 ラッチの調整



折戸の開閉が重いまたは軽い場合、下記要領で調整する。

- ①浴室側よりプラスドライバーでラッチの取付ねじをゆるめる。
- ②ラッチを上下に動かして枠レールとのかかり代を調整する。
※かかり代が大きいと開閉が重くなり、小さいと軽くなります。
- ③取付ねじをしめる。

部品の交換後のチェック



- ①部品にガタつきがないことを確認してください。
- ②折戸を開閉し、開閉に支障がないことを確認してください。

※部品の取りはずし方は1・2ページをご覧ください。